

長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	現代音楽に身体で触れるワークショップ		
日 時	令和6年8月17日（土）	15時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 美術室		
事業の種類	普及・啓発事業（提携）	配信 なし	
出演者	堀内彩虹（進行）、藤田果玲（ソプラノ）		
公 演 内 容	L.ベリオの「女声のためのセクエンツァIII」を使い、歌唱を体験するワークショップ		
入 場 者 数	17	入場率	85.0%
チケット料金	1,000円		
支 出	提携事業のため支出なし		
		計	0円
収 入	提携事業のため収入なし		
		計	0円
アンケート結果	・着目するポイントが増えたように感じた。プロの技術の高さを改めて感じた。 ・思いっきり表現しようとする、それを躊躇してしまう自分がいることに気づいた。 ・（演奏の）音色や強弱など、表現の豊かさに驚いた。 ※提携先アンケートのため、回答者の属性の項目なし		
担当者コメント	文化の家では現代音楽に関する事業が少なく、新しい試みとなった。現代音楽は難しいイメージがもたれがちであるが、終了後の質疑応答の時間では活発な議論が行われ、歌の現代音楽について興味をもつことにつながっていた。文化の家の事業によく参加している常連の参加者もあり、新しい体験が提供できたと思われる。今後も機会があれば実施していきたい。 		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	2024ジョイントフェスティバル アナのはじめての冒険		
日 時	令和6年8月18日（日）	14時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信	なし
出演者	テアトロ・デ・オカシオン		
公 演 内 容	「アナのはじめての冒険」		
入 場 者 数	141	入場率	66.5%
チケット料金	(前売) フレンズ会員1,500円、一般2,000円、小中学生1,000円、未就学児500円※ 2歳以下は膝上なら無料 (当日) 一般2,000円、小中学生1,000円、未就学児500円※ 2歳以下は膝上なら無料		
支 出	委託費	864,600円	
	チラシ印刷費	26,323円	
	計	890,923円	
収 入	入場料	195,500円	
	瀬戸信用金庫地域振興協力基金	116,000円	
	計	311,500円	
回 収 率	35.0%		

- アンケート結果
- ・とても良かった。3歳の娘がいろいろ発見しながら見れて楽しんでいた。水の中の表現がすごい！（市外、20代女性）
 - ・最後に楽器を近くで見せてもらえて良かった。（市内、30代女性）
 - ・音で伝える場面や、道具を使ってストーリーを表現するのがとてもよかった。また3歳くらいの子も音に興味をもって耳をすましており、真剣になっていてよかった。（市内、50代女性）

担当者コメント

今回の公演は、言葉がスペイン語で話すものだったので、ほぼノンバーバルに近い公演であった。ただ、劇団側の配慮で、所々日本語の単語を織り交ぜて公演してくれたのが子どもに受けが良かったと感じた。また、チリから来ている劇団で、日本の子どもの好みなど把握していないと思われたが、序盤から最後までしっかり心をわしづかみしていたので、日本でも海外でも子どもの感性にそこまで差異はないのかなと思った。公演後の観客が壇上に上がり出演者と触れ合う時間を設けたが、大変好評で良かった。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		ホール見学SHOW	
日	時	令和6年8月22日（木）	14時00分 開演
場	所	長久手市文化の家 森のホール	
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	ブラクトミー、魔界帝王デスカイザー、ザンゲ、モギコ 内田一晟（打楽器／創造スタッフ）、小田智之（ピアノ／元創造スタッフ）、屑屋あず（俳優／創造スタッフ）、林友里菜（ダンス／創造スタッフ）		
公 演 内 容	作品名：『ホール見学SHOW～魔界補佐官ブラクトミー～』 脚本・演出：坂元奈未（長久手市文化の家会計年度任用職員）		
入 場 者 数	110	入場率	53.9%
チケット料金	無料		
支	出	委託費	30,000円
		チラシ印刷費	29,118円
		計	59,118円
収	入	入場料	0円
		計	0円
回 収 率	0.0%		

アンケート結果 子どもの劇場デビューにとってもよい企画。シナリオに小学生大ウケだった。（市内、40代女性）
デスカイザー様が音楽好きになるなんて！来年がどうなるか楽しみ。（市内、30代女性）
創造スタッフそれぞれの持ち味が合わさってとてもウ的な舞台だった（市内、40代女性）

担当者
コメント

毎年夏休みに家族で参加でき楽しめる舞台見学SHOWを今年も開催した。新しい創造スタッフの屑屋あずに焦点をあてつつ、小学生受けのよいホラーテイストを交えることで集客を狙った。観客受けは良かったものの、集客をもう少し伸ばしたかった。保育園や子どもが集まる場所、近隣市町への送付も考えたい。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		キッズサマーシネマ「おまえうまそうだな」	
日 時	令和6年8月24日（土）	①10:00、②14:00	
場 所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	市民参画事業	配 信	なし
出演者	声：原田知世、加藤清史郎、山口勝平、別所哲也 ほか		
公 演 内 容	おまえうまそうだな		
入 場 者 数	①73、②79	入場率	95%
チケット料金	(前売) 500 (当日) 500		
支 出	委託費	154,880円	
	印刷費	13,599円	
	計	168,479円	
収 入	入場料	76,000円	
	計	76,000円	
回 収 率	45.1%		
アンケート結果	・何回生まれかわっても、何度も死んでしまうのが悲しく感じた。最後に、あの犬がベイリーだということがイーサンにわかってもらえたのが感動した。（市内、9歳以下女性） ・犬の目線からの表現がおもしろかったことと、3回の生まれかわりをへて、イーサンに再会できたきせきに感動した。（市内、40代男性） ・このシリーズ作を別の機会に視聴したことがあったが、その内容につながるものと感じ、興味を持った一方でいろいろな犬を知る機会や映画自体の面白さも分かり、見た甲斐があったと感じた。（市内、10代男性）		
担当者コメント	市民で運営し作品を選定するシネマ倶楽部が、夏休みに子供が楽しめる映画を上映するために毎年企画している上映会。昨年度は洋画だったため、今年度は人気絵本作家・宮西達也の大ヒット作「ティラノサウルス」シリーズをアニメ映画化したものを選定した。人気の高い作品だが、地上波などではあまり見る機会がないこともあり、早い段階で完売した。上映後の満足度も高く、意義のある上映会となった。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		音楽講座シリーズ 現代音楽編	
日 時	令和6年9月1日（日）	14時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	普及・啓発事業	配信 チケット購入者のみ配信	
出演者	小室敬幸、梅本佑利		
公 演 内 容	現代音楽に関するレクチャーと、9月7日のmumyo - euphoria公演に向けたプレ対談		
入 場 者 数	（現地）38、（オンライン）6	入場率	47.5%
チケット料金	（前売）500円 （当日）500円		
支 出	委託費	100,000円	
	計	100,000円	
収 入	入場料	5,500円	
	計	5,500円	
回 収 率	5.5%		
アンケート結果 アンケート未実施			
担当者 コメント	2022年度から音楽ライターの小室敬幸氏と開催している音楽講座シリーズの一環。今回は9月7日に予定しているmumyoによる現代音楽公演に先立ち、現代音楽に焦点をあてた講座とした。現代音楽についての概説に加えて、講座内ではmumyoのメンバーである梅本佑利氏も交え、mumyoの公演をより楽しむことができるような内容となった。なお、台風の影響による電車の運行休止をうけて、急遽オンラインでの登壇となった。		
			



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	mumyo - euphoria	
日 時	令和6年9月7日（土）	15時00分 開演
場 所	長久手市文化の家 森のホール	
事業の種類	鑑賞・体験事業	なし
出演者	mumyo 成田達輝（ヴァイオリン）、梅本佑利（作曲）、山根明季子（作曲） アフタートーク：小室敬幸（進行）	
公 演 内 容	山根明季子：夢の泉、楽園、Hyperpopvlar 梅本佑利：LOL STREAM、Divinely fuckin Gucci bag、Rest in my friends、McDonald、from Heaven' NFT A.バクストン：Lurrv U B.ノブト：BREAK UP MANTRAS（梅本佑利編曲） ソラージュ：煙を燻べる者（成田達輝編曲） B.アイリッシュ：Oxytocin	
入 場 者 数	150	入場率 50.0%
チケット料金	（前売）一般2,000円、学生1,000円 （当日）一般2,000円、学生1,000円	
支 出	委託費	850,000円
	印刷製本費	36,627円
	音響委託費	114,400円
	広告費	110,000円
	新聞折込料	96,433円
	音楽著作権料	未定
	計	1,207,460円
収 入	入場料	200,000円
	瀬戸信用金庫地域振興協力基金	100,000円
	計	300,000円
回 収 率	24.8%	
アンケート結果	・素晴らしい技術と新しい世界にふれることができた。（市内、40代女性） ・初めて現代音楽を聴いた。くらべようのない体験だった。このホールも初めてだったが、とても居心地がよかった。（市外、60代女性） ・演奏も素晴らしかったし、アフタートークもとてもよかった。場内が真っ暗という演出も、全体のテーマに合っていた。（市外、50代男性）	
担当者コメント	現代音楽界で今非常に注目されているアーティスト集団 mumyo を招聘して公演を行った。メンバーの梅本佑利は愛知芸大の作曲科に在籍しており、長久手市としてもバックアップしたいアーティストであることから、今回の公演に至った。コンサートというよりも舞台を見ているようだという感想が多く、新しい公演と評価された。首都圏などからも来場があり、森のホール自体も高く評価された。集客面では苦労したため、ビジュアルの見せ方の工夫や、有効な広報媒体をもっとリサーチできるとよかった。	



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		林友里菜ダンス公演『日日』	
日	時	令和6年9月14日（土）①14時30分開演 令和6年9月15日（日）②14時30分開演	
場	所	長久手市文化の家 風のホール	
事業の種類	アートのまち創造事業	配信	なし
出演者	林友里菜（舞踊系創造スタッフ） 松林由華、山崎文香、小林加奈		
公 演 内 容	コンテンポラリーダンス公演		
入 場 者 数	120	入場率	40.0%
チケット料金	(前売) フレンズ会員1,800円 (当日) 一般2,000円、学生1,000円		
支 出	委託費	180,000円	
	印刷製本費	38,233円	
	音楽著作権料	未確定	
	計	218,233円	
収 入	入場料	209,600円	
	計	209,600円	
回 収 率	96.0%		
アンケート結果	・ 日常というテーマでみやすくてももしろかった（県外、30代女性） ・ ダンスが本当に素晴らしく感動した。笑い要素もあり楽しかった。（県外、40代女性） ・ 色々な感情で表情を変えていたことがよかった。（市外、9才以下女性）		
担当者 コメント	普段ダンスに接点のない方にもダンスを楽しんでもらうために「真面目にふざけたダンス」をコンセプトに制作。日常の一コマを切り取り、観客参加型のコーナーも設けるなど、観客にも大変楽しんでもらえた。広報が遅れてしまったためチケットの販売が伸び悩んだ。最終的に当日券は出たものの、もう少し序盤からチケット販売を伸ばせる工夫をしたい。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	アイルランド・日本交流展「怪談 ラフカディオ・ハーンとの邂逅」		
日 時	令和6年9月18日(水)	11:00～18:00	
	令和6年9月28日(土)	11:00～18:00	
場 所	長久手市文化の家 展示室		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	スティーブン・ローラー、ケイト・マクドナー、エド・ミリアーノ、渡部敏哉、伊藤彩、ほか40名		
公 演 内 容	ラフカディオハーンの「怪談」にインスパイアされたアイルランドと日本を拠点とする40名のアーティストが、それぞれに解釈を試みた版画と写真による美術展。		
入 場 者 数	1,007		
支 出	提携事業のため支出なし		
	計		
収 入	提携事業のため収入なし		
	計		
回 収 率			
アンケート結果	・小説、物語をモチーフにアート作品を作成するそれぞれのアプローチがあり、同じ絵を選んでも切り口が違って見応えがあった（市外、50代女性） ・怪談という怖い話に興味をもって来た。妖怪の絵がたくさんあって面白かった。（市内、10代女性） ・昨夜、偶然小泉凡先生とカウンター席で隣になり、展覧会のことを知り、チラシの絵に惹かれてきました。（市外、40代女性）		
担当者コメント	アイリッシュデイズ開催のきっかけとなった、アイルランド・日本交流美術展。10日間の会期に合わせ、アイルランドに関する様々なイベントを同時開催した。他の利用で当館を訪れたお客さんも、小泉八雲やアイルランドについて学ぶ機会となった。展覧会は巡回で今後、アイルランド大使館や大阪万博でも展示されることが決まっており、駐日アイルランド大使も視察に訪れた。長久手とアイルランドを繋ぐ礎となる企画になった。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	サウンドストーリー「怪談」		
日 時	令和6年9月21日（土）	①11時開演	②13時開演
場 所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信	なし
出演者	内田一晟（音楽系創造スタッフ）、坂元奈未		
公 演 内 容	小西裕也オリジナルノベル「怪談」（小泉八雲「KWAIDAN」より）		
入 場 者 数	①60人	②85人	入場率 90.6%
チケット料金	無料		
支 出	委託費		
	印刷製本費		25,849円
	計		25,849円
収 入	入場料		
	計		0円
回 収 率	0.0%		
アンケート結果	音の表情がいろいろ工夫されていてさらに臨場感が出て面白かった。（市内、40代女性） 人の五感に訴える道具や声色を使って別世界の話を想像し共感し味わえて面白かった。（市内、70代女性） 音や発言ですごくいいコンボが出来ていました。（市内、10代男性）		
担当者コメント	小泉八雲の怪談展に合わせ、小泉八雲の「幽霊滝の伝説」と、創造スタッフ小西裕也作の「井助地蔵」「竜と侍」の3作品を、パーカッションによる生演奏の効果音付きの朗読会として上演した。朗読が効果音によって情景描写が鮮明になり、想像力を掻き立てられたという声が多かった。年齢制限がなく、小さいお子さんの泣き声や話し声が気になるお客さんもいたため、年齢制限や対象年齢を分けて上演するようにしたい。		

長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		アートな茶席で文化交流	
日	時	令和6年9月21日(土)	10:00～16：00
場	所	長久手市文化の家2 F パブリックスペース	
事業の種類		普及・啓発事業	
出演者		唐澤美保・丹羽栄子　ほか、市内にて茶道に従事されてる方々	
公演内容		同時開催のART SHOP出展者による作品で茶席を構成し、日本ならではの文化「茶道」の紹介	
入 場 者 数			
支　　出		委託費 計	
収　　入		入場料 計	
回 収 率			
【お客様】 展示作家の作品を実際に使えるのが良かった。作品に興味を沸いた。（市内・40代・女性）			
アンケート結果 陶芸作品を生活に取り入れるヒントになった。（市内・20代・女性）			
【作品提供作家】 自分の作品を目の前で使って頂く貴重な場となった。（市内・20代・女性）			
担当者 コメント		ART SHOP出展作家が茶会に向けて作品を制作した他、掛け軸に見立てた絵画を飾る、アーティストトークを席ごとに取り入れるなど、随所に初めての試みを取り入れた茶会となった。参加アーティストから多くの学びがあったとの声が寄せられ、これも市内茶道関係者の協力の賜と感じる。同時開催のアイリッシュデイズに向け訪問されたアイルランド大使もお招き出来、大変有意義な茶会となった。	



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		「怪談」をめぐるアイルランドと日本の対話	
日 時	令和6年9月21日（土）	14時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	[講演]小泉凡 [対談]小泉凡・大野光子 [朗読]山田久美子、長屋梨沙（アイリッシュハーブ）		
公 演 内 容	[講演]「怪談文学と現代-KWAIDAN出版120年に思う」 小泉凡 [対談]小泉凡・大野光子 [朗読]山田久美子、長屋梨沙（アイリッシュハーブ）		
入 場 者 数	150	入場率	75.0%
チケット料金	(前売) 1500円（フレンズ・一般同額） (当日) 2000円（フレンズ・一般同額）		
支 出	提携事業のため支出なし		
	計	0円	
収 入	提携事業のため収入なし		
	計	0円	
回 収 率			
アンケート結果	アイリッシュハーブが日本の物語にこんなにも合うとは思わず素敵だった（市外、60代女性） 小泉八雲の現代性を改めて指摘され、再発見した思いだ。（市外、60代男性） アイルランドと小泉八雲の関係を知ることができとても興味深かった。（市内、40代女性）		
担当者コメント	十数年ぶりに開催するアイリッシュデイズのメインイベントとなる講演会。デミアンコール駐日アイルランド大使が臨席するなど、記念すべき公演となった。小泉八雲（ラフカディオハーン）のひ孫である小泉凡氏による講演会で、八雲が日本にきた経緯や日本での活動、そして八雲にまつわる現代の様々な動きを解説した。対談では、来年秋から始まる朝ドラ「ばけげん」にまつわる話などで盛り上がった。怪談や小泉八雲を知っていても、アイルランドとの繋がりを初めて知る参加者も多く、日本とアイルランドの関係がより深まる講演会となった。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	文化の家×愛知県立芸術大学 A R T S H O P V o l . 3		
日 時	令和6年9月21日(土)		10:00～17:00
	令和6年9月22日(日)		10:00～16:00
場 所	長久手市文化の家 ガレリア・2 F パブリックスペース		
事業の種類	普及・啓発事業		配信 なし
出演者	ART SHOP:愛知県立芸術大学在学学生・卒業生27名 賛助4名		
公 演 内 容	アイリッシュデイズとの同時開催にて、愛知県立芸術大学の協力により、教授陣推薦の学生や卒業生達の作品を販売。作品を作り、価格を決め、プロと並んで作品を販売する。未来のプロのアーティストのもう一つの学びの場として企画。		
入 場 者 数	7,012		
支 出	委託費		254,886円
	計		254,886円
収 入	入場料		0円
	計		0円
回 収 率	0.0%		

アンケート結果 出展学生：3回目の参加。毎回、色々な事を見直し勉強になる（市内・20代・女性）ギャラリー出展では、得られない体験だった（市内・20代・女性）昨年、お買い上げくださったお客様が今年も来て

担当者
コメント

令和4年度から始まり、今回で3回目。今回は文化交流をテーマにアイルランド・日本美術交流展を軸とした‘アイリッシュデイズ’と同時開催。相乗効果で2日間で7000人を超える入場者数を数え、総額69万5000円と前年を上回る売り上げとなった。繰り返し開催することで、リピーターを獲得しつつあると感じる。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		愛知県立芸術大学 室内楽の楽しみ	
日 時	令和6年9月22日（日）	16時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配 信	なし
出演者	愛知県立芸術大学学部生、院生		
公 演 内 容	ピアノ、オーボエ、ファゴットのための三重奏曲（F.プーランク） クラリネット三重奏曲作品114より第1、4楽章（J.ブラームス） 恋人たちの時間（J.フランセ） フルートとジャズピアノトリオのための組曲よりPart1,5,7（C.ボラン） ロンド H.200（B.マルティヌー） 8つの小品 作品83より第2、3、4曲（M.ブルッフ）		
入 場 者 数	174	入場率	87.9%
チケット料金	（前売）一般1,000円、学生500円 （当日）一般1,000円、学生500円		
支 出	提携事業のため支出なし		
	計		0円
収 入	提携事業のため収入なし		
	計		0円
アンケート結果	クラシック曲はあまりなじみのないものばかりだったが、トークを交えた紹介でとけ込みやすかった。（市内、70代女性） なじみの無い曲もあり、新鮮なコンサートであった。若い人の演奏を聴くと元気が出る様な気がした。（市外、70代男性） エネルギーあふれる演奏、とても良かった。（県外、50代女性）		
担当者 コメント	愛知県立芸術大学との提携事業として、平成11年度から毎年度開催している継続事業。選抜された学生による室内楽のステージであり、時代も編成も多様な6曲の作品が披露された。例年通り、今回も満席公演となった。文化の家からも公演制作や広報のレクチャーを行っており、学生たちの働きかけで新聞に掲載されたほか、本番ではMCのレクチャーの成果も出ていた。最後のミーティングでは、愛知芸大の卒業生でトランペット奏者の筒井奏子氏を招き、学生向けに卒業後の話をしてもらった。		
	 		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	男女共同参画啓発事業 ジェンダー×サブカルチャー講演会 ヒットソングから読み解くジェンダーの現在地		
日 時	令和6年10月5日（土）	14時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	鮎川ぱて（東京大学大学院工学系研究科先端学際工学専攻 東京大学先端科学技術研究センター）		
公 演 内 容	ボーカロイド音楽とジェンダーに焦点を当てた、男女共同参画を考える講演会。NHKの連続テレビ小説「虎に翼」のOPを作詞作曲した、ボカロPでもある米津玄師の曲のPVを取り上げた。		
入 場 者 数	78	入場率	52.0%
チケット料金	無料		
支 出	委託費		
	謝礼		60,000円
	計		60,000円
収 入	入場料		
	計		0円
回 収 率	0.0%		
アンケート結果	ボカロとジェンダーの新しい視点がとても新鮮で面白かった。（市内、40代女性） 米津玄師の「虎に翼」のPVの味方・表現のしかたの解釈が深められてよかった（市内、40代女性） すごい親しみやすかった。（市内、10代男性）		
担当者コメント	市観光商工課と共同で開催した、男女共同参画啓発の事業。東京大学先端科学技術研究センター協力のもと、サブカルチャーとジェンダーを研究している鮎川ぱて氏を招いた。様々な方に配慮しながらの講話となったため、前置きに時間が掛かってしまったが、本題の曲の中にあるジェンダーの見方は、参加者にとっても響いていた様子であった。		

長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	フラメンコユニット「トランスフォルマション」	
日 時	令和6年10月18日（金）	
場 所	長久手市文化の家 森のホール	
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信 なし
出演者	杏梨（ピアノ）、徳永康次郎（ギター）、伊藤笑苗（ダンサー）、今枝友加（カンテ）、容昌（パーカッション）	
公 演 内 容	マラゲーニャ〜アバンドラオ アレグリアス タンギーギョ Gt.ソロ〜Pf.&Gt.デュオ シギリージャ トランスフォルマション	
入 場 者 数	214	入場率 60.5%
チケット料金	（前売）フレンズ会員1,500円、一般2,000円 （当日）フレンズ会員1,500円、一般2,000円	
支 出	委託費	600,000円
	音響委託	170,500円
	新聞折込み	91,289円
	チラシ、プログラム	23,141円
	計	884,930円
収 入	入場料	428,000円
	（補助金）瀬戸信用金庫	120,000円
	計	548,000円
回 収 率	61.9%	
アンケート結果	初体験の音楽+ダンス+歌スタイルに感動し、魂を揺さぶられた。（市外、70代男性） 料金が手頃で良い。演出も引き込まれ、あっという間の時間だった。（市内、50代女性） ピアノと気持ちが入りやすく感じた。もっと長く聞きたかった。（市内、20代女性）	
担当者コメント	ここ近年文化の家では行ってこなかった分野のフラメンコを、気軽に観ていただくため午後の佇みシリーズで開催した。文化の家が初めてというお客様から常連客まで、幅広く来館していただけた。通常のフラメンコから斬新的なフラメンコなど、照明も併せて魅せる、聴かせるステージにお客様も大満足の様子であった。ただ、フラメンコ好きのファン層には昼公演より夜に開催してほしいという声があった。	

長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	創造スタッフ劇場「エジプトスーパー」		
日 時	令和6年11月9日（土）	①11時00分開演 ②14時00分開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配 信	なし
出演者	屑屋あず、林友里菜、伊藤天音、内田 一晟、小西祐矢、高野葵 安元勇人		
公 演 内 容	「エジプトスーパー」 原案：創造スタッフ 台本：屑屋あず（演劇系創造スタッフ）		
入 場 者 数	262	入場率	57.0%
チケット料金	（前売）フレンズ・一般500円（中学生以下無料・要整理券） （当日）フレンズ・一般500円（中学生以下無料・要整理券）		
支 出	委託費	30,000円	
	印刷製本費	40,000円	
	舞台美術材料費	120,000円	
	計	190,000円	
収 入	入場料	148,500円	
	計	148,500円	
回 収 率	78.2%		

- アンケート結果
- ・言葉が少し難しかった（市外、9歳以下女性）
 - ・受付でスティック オブ ラーを受け取った時からわくわくしていた（市内、30代女性）
 - ・子どもに生の音楽と共に美術演劇と芸術分野を見せられるのが嬉しい（市外、40代女性）

担当者
コメント

演劇系創造スタッフの屑屋さんが今年度から新たに加入し、台本作成をしたので昨年までの雰囲気とはガラッと変わり、賑やかで明るいコント調の作品となった。子どもから大人まで楽しめるように作品作りをし、アンケートでは多くの方に高評価をいただいたが、中には使用している言葉が難しいという意見もあったので、次回は内容に盈虚しない程度に言葉を選んでいく必要性を感じた。



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	クーテシガーナキッズダンス隊13期生公演 ～にじのかけはし～vol.2		
日 時	令和6年11月23日（土）	11時30分 開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信	なし
出演者	クーテシガーナキッズダンス隊、リトル隊、ファミリー隊、 パパ有志、西田亮太（友情出演）、峯いずみ（講師）		
公 演 内 容	クーテシガーナほか		
入 場 者 数	304	入場率	60.1%
チケット料金	無料（要整理券）		
支 出	提携事業のため支出なし		
	計		0円
収 入	入場料	提携事業のため支出なし	
	計		0円
アンケート結果	・コンセプトが良い、子供達、サポートする大人達、良いコミュニティだと思った。（市内、30代男性） ・あたたかいイメージが長久手市にあるのを感じた。名古屋市にはない良さをすごく感じた。長久手市、良いところですね。すてきな時間をありがとうございました。（市外、40代女性） ・6年生の孫の最後のダンスを見た。感動し、大きくなったと喜びを感じた。（市外、70代男性）		
担当者コメント	今回は「にじのかけはしvol.2」というテーマで、子ども達の成長していく姿をダンスで表現していた。 卒業していく6年生メンバーに合った曲であり、それぞれ照明やスモークなどの演出に観客はとても満足していた。また、総勢50名を超える人数でのダンスは圧巻であった。キッズ隊の理念は「子どもの健全育成」。これまでも、様々なことにチャレンジすることで絆を深めていきながら、理念を叶えてきた。来年度文化の家が休館するので、今後の活動方法を検討していく必要がある。		





長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		長久手市劇団 座☆NAGAKUTE第3 6 回公演「スマイル」	
日 時	令和6年11月23日（土）	①14時00分開演、②19時00分開演	
	令和6年11月24日（日）	③14時00分開演	
場 所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	長久手市劇団 座☆NAGAKUTE団員		
公 演 内 容	長久手市劇団 座☆NAGAKUTE第3 6 回公演「スマイル」（脚本・演出：佃典彦）		
入 場 者 数	409	入場率	54.5%
チケット料金	（前売）フレンズ会員・一般1,500円、高校生以下1,000円		
	（当日）フレンズ会員・一般1,500円、高校生以下1,000円		
支 出	育成指導料	765,000円	
	演出料	250,000円	
	照明委託	360,000円	
	舞台美術委託	500,000円	
	音響委託	240,000円	
	舞台監督委託	160,000円	
	衣装製作委託	300,000円	
	計	2,575,000円	
収 入	入場料	619,500円	
	計	619,500円	
回 収 率	24.1%		
アンケート結果	内容が難しかった。思い出して理解したい。（市外、50代女性） シビアだけど笑いもあって、楽しく見られた。皆芝居が上手だと思った。（市外、40代女性） とても引き込まれる演技・演出で楽しませてもらった。女の子（あねさん）がすきだった！（市外、20代女性）		
担当者コメント	多くの方に有名俳優とは違う、座☆NAGAKUTEの座員ならではの身近な親しみやすさから、演劇の魅力を伝えることができた。 不条理演劇らしい重たさや難解さもあり、アンケートで「難しかった」という声もあったが、風のホールでは珍しい奈落を使用した演出もあり、演出面では観客を驚かせた。また、「出演者の演技が良かった」という声もあり、劇団の日々の努力が見える公演であった。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	愛知県立芸術大学オペラ2024「フィガロの結婚」		
日 時	①令和6年12月7日（土）14時00分 開演 ②令和6年12月8日（日）14時00分 開演		
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	愛知県立芸術大学学部生、院生		
公 演 内 容	歌劇「フィガロの結婚」（モーツァルト）		
入 場 者 数	①447人 ②428人	入場率	①87.48% ②83.76%
チケット料金	(前売) A席 2,500円 B席 2,000円 プレミア・シート 5,000円 (当日) B席 2,000円		
支 出	提携事業のため支出なし		
		計	0円
収 入	提携事業のため収入なし		
		計	0円
アンケート結果	・現代でも想像しやすいカジノに落とし込んだ演出が大変面白かった。（市外、20代男性） ・ホールの大きさが適度で、生の声がとてもきれいに聞き取れた。（市外、60代男性） ・毎年楽しみにしているが、今年は何回か見た事がある「フィガロの結婚」だったので、過去の作品と比較することができた。（市内、70代女性）		
担当者コメント	愛知県立芸術大学学部生・院生によるオペラ公演。毎年恒例の公演のため、固定客もついており盛況であり、チケットもほぼ完売状態であった。 今回はカジノをモチーフにした現代的な演出や衣装であり、オペラの演目としてはメジャーな「フィガロの結婚」でありながら新しさも感じさせた。また、舞台装置が比較的シンプルであることで、キャストの歌声や身振りが際立っていた。 アンケートを見ても、例年通り好評の声が多く挙がっていた。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	矢野顕子「さとがえる」コンサート2024		
日 時	令和6年12月11日（水）	19時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	矢野顕子、小原礼(Ba)、佐橋佳幸(Gt)、林立夫(Dr)		
公 演 内 容	M1 わたしのバス（Version2） M2春咲小紅 M3 海と少年 M4 TIME IS (new) M5 You Are special To Me (new) M6 Three Rockets (new) M7 希望のうた（矢野solo） M8 Love Is All You Get (BAND INST) M9 My Cherie Amour M10 ラーメンたべたい M11 Do you love me?（愛されたい（new）） M12 夢のヒヨコ（new） M13 1000 Knives M14 Tong Poo (new) M15 Greenfields En1 クリームシチュー En2 ひとつだけ		
入 場 者 数	602	入場率	98.4%
チケット料金	（前売）フレンズ会員8,800円、一般9,900円		
支 出	提携事業のため支出なし		
	計	0円	
収 入	入場料	提携事業のためなし	
	チケット販売協力費	168,410円	
	計	168,410円	
回 収 率			
アンケート結果	矢野顕子さんのイメージに合う暖かい会場で演奏もすばらしく感動した。（市外、50代女性） 前回長久手に来たときも来た。近くで見られて大満足。ぜひ三度目の公演も実現させてください。（市内、40代女性） なかなか会えない方が住んでいる街に来てくれて嬉しかったです。（市内、40代女性）		
担当者 コメント	矢野顕子が9年ぶりに文化の家へ帰ってきた今回の公演は、日本のポップスを支えてきたミュージシャンとの4人組バンド。文化の家販売数を当初の倍に増やしながらも1ヶ月前に完売する盛況ぶりであった。YMOのカバー曲など全17曲を演奏し、大盛り上がりであった。主催側の準備不足もあり、当日に席の振り替えが発生し、開場時にスタッフ内で混乱が生じたり、ロビーの撤収に相当な時間が掛かっていた。		
			

長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		フレンズ企画Part47 フレンズクリスマスコンサート LOVE KNOWクリスマスライブ	
日 時	令和6年12月19日（木）	14時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	LOVE KNOW （福田勝太 大竹かな子 鈴木豊大）		
公 演 内 容	愛のあいさつ（エルダー）、カンタービレ（パガニーニ） リベルタンゴ（ピアソラ）、学園天国 ほか		
入 場 者 数	121	入場率	40.3%
チケット料金	（前売）フレンズ会員1,200円、一般1,500円 （当日）フレンズ会員1,200円、一般1,500円		
支 出	提携事業のため支出なし		
		計	0円
収 入	提携事業のため収入なし		
		計	0円
アンケート結果 （アンケート実施せず）			
担当者 コメント	フレンズ会員が企画運営する「フレンズ企画」の47回目。 今回は、元創造スタッフの鈴木豊大さんがメンバーである LoveKnowを招聘した。第1部にヴァイオリンの生演奏、2 部はゲストも交えてのバンド編成で行った。オリジナル編 曲でノリのいい曲が多く、コールアンドレスポンスなども あり、楽しい雰囲気のコンサートだった。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		シネマで逢いましょう「身代わり忠臣蔵」	
日 時	令和6年12月12日（木）	①10:00、②14:00	
場 所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	市民参画事業		
出演者	出演：ムロツヨシ、永山瑛太、柄本明、尾上右近　ほか		
公 演 内 容	2024年製作、上映時間：119分、配給：東映、劇場公開日：2024年2月9日、監督：河合勇人、原作：土橋章宏、脚本：土橋章宏		
入 場 者 数	145	入場率	90.6%
チケット料金	(前売) フレンズ会員500円、一般500円 (当日) フレンズ会員500円、一般500円		
支 出	委託費	154,880円	
	印刷費	24,784円	
	計	179,664円	
収 入	入場料	72,500円	
	計	72,500円	
回 収 率	40.4%		
アンケート結果	久しぶりに面白く、たくさん笑った。良い年が越せそうだ！ありがとう。（市内、70代女性） 愛知県にゆかりのある内容で、親しみやす面白かった。（市内、60代男性） 予想以上に楽しく鑑賞している自分にびっくり！終わった後の充実感があり来て良かった。（市外、70代女性）		
担当者コメント	例年は3月の祝日に開催していた有料映画上映。閉館に伴い前倒しで12月の平日に開催。普段のシネマの楽しみでは出来ない、かつ、常連客にも楽しんでいただけるように選定した作品を上映した。忠臣蔵を題材にしているので時代的にもマッチし、ほとんどの方が満足して帰られた。		
			



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名		東西聴きくらべ落語会 露の紫ひとり会	
日 時	令和6年12月19日（木）	11時00分 開演	
場 所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）		
出演者	露の紫（つゆのむらさき）		
公 演 内 容	午前の部 一、つる 一、手向け茶屋 午後の部 一、看板のピン 一、厠火事		
入 場 者 数	126	入場率	76.8%
チケット料金	（前売）1,200円 （当日）1,500円		
支 出	提携事業のため支出なし		
	計		0円
収 入	提携事業のため収入なし		
	計		0円
回 収 率			
アンケート結果	・初めて落語に来た、子どもの下校時刻前に参加できる回がありよかった（市内、40代女性） ・江戸落語（5月）も聴いたが上方の勝ち、面白かった流石上方（市外、70代男性） ・去年も来た。気持ちの入った語りは胸に刺さり、琴線に触れます。（市外、60代男性）		
担当者 コメント	前回は本番を待たずして完売となったため、2回の公演とした。各回とも満席には届かなかったが着実に露の紫ファンが定着した様子であった。午前の回を観て紫落語にはまり午後も参加する観客も多数いた。演目は滑稽噺、人情噺の各回違う4席を披露。80席の小空間で、上方落語の定番である見台を使いテンポある落語や見台無しの表情豊かな江戸風落語を披露した70分であった。終演後も観客を見送り、改修後にまた来てほしいと再来を望む声を多数もらった。		





長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	住民企画支援事業 東京芸術座「12人の怒れる男たち」		
日 時	令和6年12月20日（金）	18時30分 開演	
場 所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	市民参画事業		
出演者	脇秀平、森路敏、星野子熊、笹岡洋介、松並俊祐、岡田篤弥、鈴木健一朗、神谷信弘、小川拓郎、手塚政雄、しもじい、平田正治、真野等坪（以上、東京芸術座俳優）		
公 演 内 容	東京芸術座「12人の怒れる男たち」 （作：レジナルド・ローズ、訳：額田やえ子、演出：杉本孝司）		
入 場 者 数	441	入場率	96.7%
チケット料金	（前売）4,000円 （当日）4,000円		
支 出	委託費	共催事業のため支出なし	
	計	0円	
収 入		提携事業のため収入なし	
	計	0円	
回 収 率			
アンケート結果	テーブルを囲んで一緒に話に入っている気持ちになった。大好きな作品。（市外、40代女性） 子供と親の葛藤、正義とは、良心とは何かとても考えさせられた作品（市内、50代女性） 人にはいろいろな考え、いろいろな感情を持っていることが分かった（市外、10代女性）		
担当者 コメント	住民が企画を持ち込み、文化の家と協同で実施した東京芸術座の12人の怒れる男たち。映画などにもなった名作を子どもから大人まで多くの方が鑑賞に訪れた。感想は皆、心が揺さぶられ人間とは何かを考えさせられる声が多数であった。小学生も最後まで見入るほどの迫真の演技で日本にも取り入れられた陪審員制度のあり方を深く見つめる作品であった。		



長久手市文化の家 自主事業報告書

公 演 名	創造しいしごと 創造スタッフ二人展		
日 時	令和6年12月14日（土）～12月27日（金）	10:00～21:00	
場 所	長久手市文化の家 展示室		
事業の種類	鑑賞・体験事業		
出演者	文化の家創造スタッフ 小西祐矢、高野葵		
公 演 内 容	文化の家美術系創造スタッフとして活躍する小西祐矢、高野葵の企画展。創造スタッフとして活躍する一方で、普段はアーティストとして、どのような活動をしているか展示紹介する。		
入 場 者 数	2,381		
チケット料金	無料		
支 出	委託費		
	展示物管理案内業務委託		55,000円
	印刷製本費		10,000円
	計		65,000円
収 入	入場料		
	計		0円
回 収 率	0.0%		

アンケート結果

楽しい空間に閉じこめられたみたい。とても心踊る展示がみれた。（市外、10代女性）
 二人の世界観が直感的に表現されていて刺激的！ガラッと違う！（市外、50代男性）
 小西さん：まさに芸術的。空間を回遊して楽しめた。高野さん：女性らしいやさしさ、キュート（市内、40代女性）

担当者コメント

文化の家美術系創造スタッフとして活躍する小西祐矢、高野葵の企画展。展示室を完全に2分割する壁を作り、それぞれの小宇宙のような対照的空間を作り出した。観る人にとっては、個々の世界に包まれるような非日常を感じて貰える展示となった。創造スタッフとして活躍する一方で、普段はアーティストとして、どのような活動をしているかを紹介することで、文化の家美術系創造スタッフの魅力を伝える場となった。

